

#生活者動向
#2022年の関心
#おやゆびアンケート

オリジナルWEB調査「おやゆびアンケート」レポート ふるさと納税、旅行、環境問題。2022年の関心度は。

ふるさと納税、旅行、環境問題。近年関心が高まる3つの事柄について、生活者の意識はどうなっているのか。今回は「2022年の興味・関心ごと」について、生活者の声を拾いました。

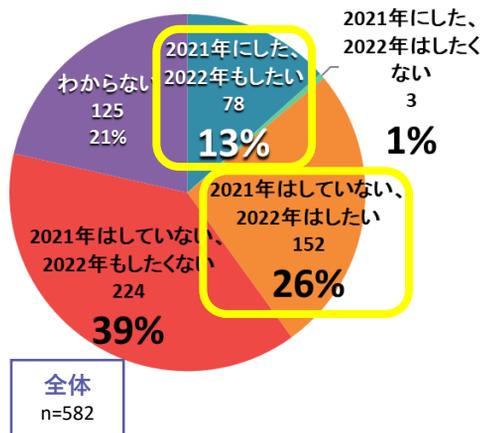
「ふるさと納税」は今後も伸長！人気返礼品のジャンルも明らかに。

第一紙行では、全国の様々な年代582名に「2022年の興味」に関するウェブアンケートを行った。最初に「ふるさと納税」への意欲を尋ねた。

2021年にしたのは約14%。そのほとんどが2022年もしたいと回答。2021年はしていないが2022年はしたいも約26%と、合わせて約39%が

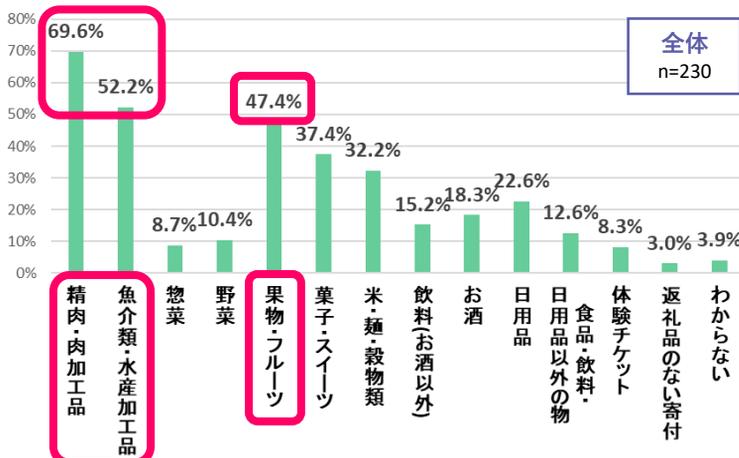
2022年にふるさと納税への意欲を見せている。人気の返礼品は、1位「肉系」69.6%、2位「魚系」52.2%、3位「果物」47.4%だった。

■2021年にふるさと納税をしましたか。また、2022年はどうしたいですか？



■2022年のふるさと納税は、どんな返礼品を選びたいですか。あてはまるものをすべてお選びください。

※ふるさと納税を「2021年にした、2022年もしたい」または「2021年はしていない、2022年はしたい」と答えた230名に質問。



「2022年に興味のあることに関するアンケート」期間：2021年12月22日～2022年1月4日、回答者数：582名

「旅行」への意欲は高い。「食」が集客の最重要ポイント！

続いてコロナ禍で控えられている「旅行」についての意欲を尋ねた。国内1泊、2泊以上がそれぞれ4割を超え、宿泊する旅への意欲の高さが伺える。また、

移動手段のカテゴリでは、時間や荷物の制約、人との接触が少ない「自家用車」が36.9%で1位となった。そして、行きたい旅行の目的では「食べる」が

78.5%で断トツだった。「食」は重要な集客ポイントである。そこから「体験する」「買う」につなげる工夫でさらなる集客を見込めるだろう。

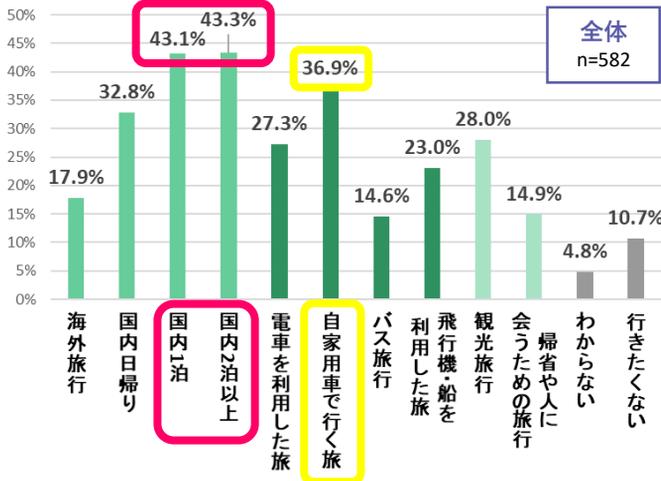
[グラフ次ページへ>>](#)

ご案内
その1

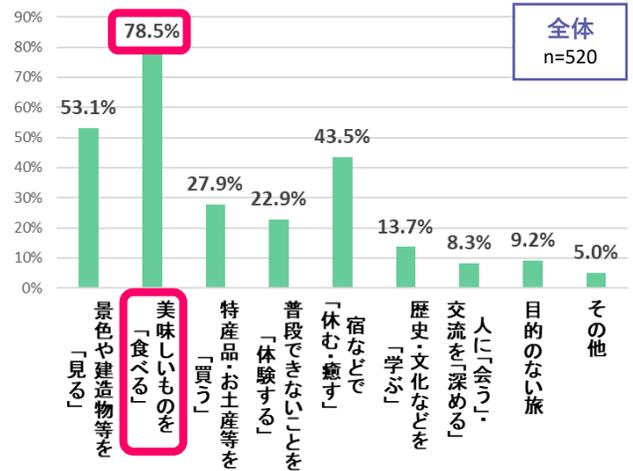
菓子・食品メーカー様向けホワイトペーパー「旬ギフトでファンを育むカタログソリューション」をご用意しております。当社WEBサイトからダウンロードしていただくか、営業スタッフまでお問い合わせくださいませ。

ふるさと納税、旅行、環境問題。2022年の関心度は。

■2022年、旅行に行くとしたらどんな旅行に行きたいですか？選択肢の中から、行きたいものをすべてお選びください。※新型コロナウイルス感染症が落ち着いて行動制限などが敷かれていないとお考え下さい。



■2022年、行きたい旅行の目的を上位3つまでお選びください。※旅行に「行きたくない」と答えていない520名に質問。



「2022年に興味のあることに関するアンケート」期間：2021年12月22日～2022年1月4日、回答者数：582名

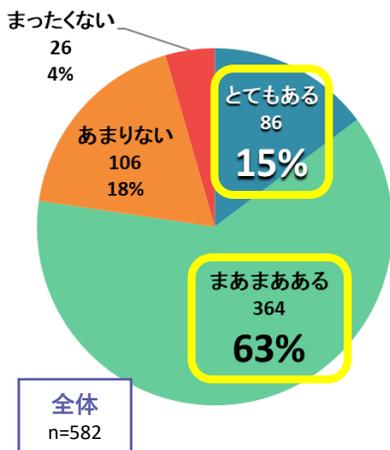
「環境問題」への関心は高い。レジ袋有料化施策は浸透。

環境問題について関心があるのは全体の約78%※で非常に高いと言える。※「とてもある」と「まあまあある」を合計。
環境のために実施している具

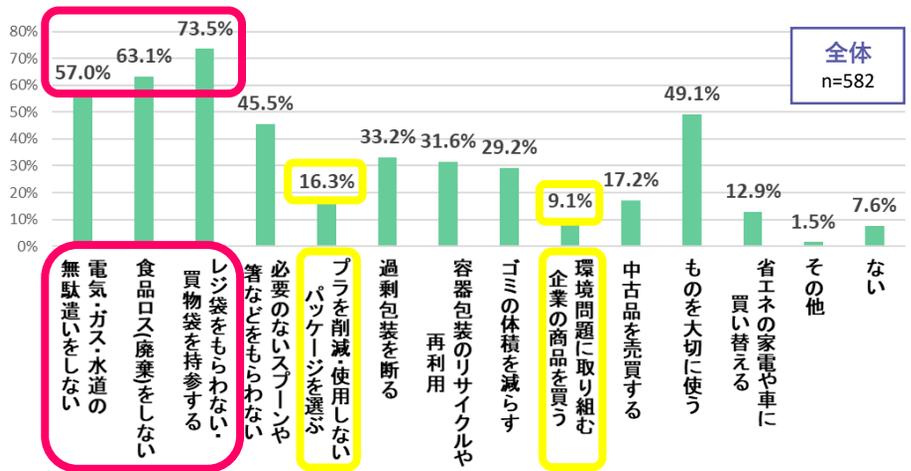
体的な行動では「レジ袋をもらわない・買物袋を持参する」が73.5%で1位だった。続いて「食品ロスをしらない」や「電気・ガス・水道の無駄

遣いをしない」といった項目が高かった。プラの削減や、環境問題に取り組む企業の商品購入などはまだ多くはないが、今後の変化に注目したい。

■現在、環境問題に関心がありますか？



■環境のために意識している・行動していることを、すべてお選びください。



「2022年に興味のあることに関するアンケート」期間：2021年12月22日～2022年1月4日、回答者数：582名

ご案内
その2

第一紙行のWEB調査「おやゆびアンケート」では、クライアント様のご要望に合わせたオリジナル調査も承っております。当社営業スタッフまで、お気軽にお問い合わせくださいませ。